



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月5日  
東

上場会社名 レック株式会社 上場取引所  
 コード番号 7874 URL https://www.lecinc.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永守 貴樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 増田 英生 (TEL) 03(3527)2150  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	38,499	7.6	4,897	45.1	5,026	42.3	3,295	45.2
2020年3月期第3四半期	35,772	11.8	3,375	△0.8	3,532	2.2	2,270	△0.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 3,587百万円(73.0%) 2020年3月期第3四半期 2,073百万円(5.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	96.44	95.22
2020年3月期第3四半期	64.30	63.27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	67,753	33,065	46.3
2020年3月期	65,456	31,203	46.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 31,363百万円 2020年3月期 30,173百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	8.50	—	8.50	17.00
2021年3月期	—	17.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	3.7	5,500	33.2	5,600	31.7	3,700	46.8	108.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 1社(社名) 寧波利克化工有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	38,165,340株	2020年3月期	38,165,340株
2021年3月期3Q	3,948,847株	2020年3月期	2,862,318株
2021年3月期3Q	34,168,328株	2020年3月期3Q	35,301,947株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は株式給付信託を導入しており、株式給付信託が所有する当社株式については、自己株式に含めております。

○添付資料の目次

1. 当社静岡第2工場における火災発生について	2
2. 当四半期決算に関する定性的情報	3
(1) 経営成績に関する説明	3
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当社静岡第2工場における火災発生について

### 当社静岡第2工場における火災発生について

2020年7月5日に発生しました当社静岡第2工場での火災事故において、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げ、ご遺族に対し心よりお悔やみ申し上げます。

また、負傷された方、近隣の皆様、関係ご当局の皆様、株主の皆様、お客様をはじめとする多くの方々に多大なご迷惑、ご心配をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

被害に遭われた皆様方には改めて深くお詫び申し上げますとともに、今後も誠心誠意対応させていただく所存でございます。

事故の原因につきましては、関係ご当局による調査が行われており、当社として全面的に協力してまいるとともに、当社におきましても社外の有識者を含む事故調査委員会及び事故原因究明チームにより、調査を行っております。

今後、二度とこのような事故を起こさないよう、関係ご当局の指導を仰ぎながら、再発防止に徹底的に取り組み、安全管理体制をより一層強化し、皆様からの信頼回復に努めてまいります。

皆様におかれましては、今後とも、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 永守 貴樹

## 2. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する状況下、昨年5月の緊急事態宣言解除に伴い徐々に経済活動が再開され始めましたが、気温の低下に伴い感染症は再拡大することとなり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当グループの属する日用品業界におきましては、緊急事態宣言が解除されたことから最悪期は脱したものの、企業活動が低調になったことに伴う雇用・所得環境の悪化等により個人消費は足踏み状況にあり、経営環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の中、当グループでは、従業員及びその家族の健康のため、在宅勤務等の感染防止対策を図りつつ、コスメ関連製品、殺虫剤・虫除け製品及び衛生用品等の開発に注力するとともに、感染症対策品としてお客様の需要が高い「バルサン」ブランド製品や清掃・衛生消耗品等の増産・安定供給に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、新型コロナウイルス感染対策として「バルサン」ブランドの新製品であるウイルス除去商品をはじめとする衛生関連商品や巣籠り需要により家庭内の時間を快適に過ごすための清掃用品等の販売が堅調に推移したこと、前連結会計年度第3四半期より連結対象となった㈱エフトイズ・コンフェクトの売上高が新たに加わったこと等から384億99百万円(前年同期比7.6%増)となりました。利益につきましては、衛生用品等の増産により製造工場の生産性が向上したこと等から営業利益は48億97百万円(前年同期比45.1%増)、経常利益は50億26百万円(前年同期比42.3%増)となり、火災による災害損失を計上したこと、麗固日用品(南通)有限公司の解散決議により回収可能性が回復した繰延税金資産の計上に伴い税金費用が減少したこと等から親会社株主に帰属する四半期純利益は32億95百万円(前年同期比45.2%増)となりました。

なお、事業の品目別の売上高の状況は、次のとおりであります。

品目の名称	前第3四半期連結累計期間 (百万円)	当第3四半期連結累計期間 (百万円)	前年同期比(%)
収納・インテリア用品	2,466	2,469	+0.1
サニタリー用品	5,113	5,602	+9.6
洗濯用品	2,206	1,939	△12.1
清掃用品	6,901	7,732	+12.0
キッチン用品	4,279	4,255	△0.6
ベビー・キッズ用品	4,816	4,783	△0.7
その他	9,988	11,716	+17.3
合計	35,772	38,499	+7.6

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ22億97百万円増加し、677億53百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ29億94百万円減少し、415億6百万円となりました。主な増加は、受取手形及び売掛金の増加18億70百万円、商品及び製品の増加10億22百万円、未収入金の増加をはじめとするその他の増加10億6百万円であり、主な減少は、現金及び預金の減少71億92百万円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ52億91百万円増加し、262億46百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加44億68百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ4億34百万円増加し、346億87百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ7億62百万円減少し、73億71百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金の減少15億円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ11億97百万円増加し、273億16百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加12億50百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ18億62百万円増加し、330億65百万円となりました。主な増加は、利益剰余金の増加23億85百万円であり、主な減少は、自己株式の取得等に伴う自己株式の増加14億16百万円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、2020年11月6日に公表いたしました通期の連結業績予想を変更しております。詳細は、本日公表の「特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	28,505	21,313
受取手形及び売掛金	8,459	10,330
商品及び製品	4,514	5,537
仕掛品	357	361
原材料及び貯蔵品	1,711	2,009
その他	1,021	2,028
貸倒引当金	△69	△73
流動資産合計	44,501	41,506
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,183	5,685
その他（純額）	11,178	14,144
有形固定資産合計	15,361	19,829
無形固定資産		
のれん	599	450
その他	306	461
無形固定資産合計	906	911
投資その他の資産		
投資有価証券	3,399	3,912
その他	1,287	1,601
貸倒引当金	△0	△9
投資その他の資産合計	4,687	5,505
固定資産合計	20,954	26,246
資産合計	65,456	67,753

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,842	2,128
短期借入金	192	189
1年内返済予定の長期借入金	2,500	1,000
未払法人税等	1,007	857
賞与引当金	379	163
その他	2,211	3,032
流動負債合計	8,134	7,371
固定負債		
長期借入金	24,500	25,750
株式給付引当金	172	193
退職給付に係る負債	395	369
資産除去債務	36	31
その他	1,014	971
固定負債合計	26,119	27,316
負債合計	34,253	34,687
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,491	5,491
資本剰余金	7,040	7,170
利益剰余金	17,107	19,493
自己株式	△1,007	△2,424
株主資本合計	28,632	29,730
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	905	1,295
繰延ヘッジ損益	168	△4
為替換算調整勘定	494	369
退職給付に係る調整累計額	△27	△27
その他の包括利益累計額合計	1,541	1,632
新株予約権	319	240
非支配株主持分	710	1,461
純資産合計	31,203	33,065
負債純資産合計	65,456	67,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	35,772	38,499
売上原価	23,512	23,959
売上総利益	12,259	14,540
販売費及び一般管理費	8,884	9,643
営業利益	3,375	4,897
営業外収益		
受取利息	14	9
受取配当金	58	58
持分法による投資利益	—	24
業務受託料	71	22
その他	78	121
営業外収益合計	223	236
営業外費用		
支払利息	59	70
為替差損	1	17
その他	4	19
営業外費用合計	65	107
経常利益	3,532	5,026
特別利益		
関係会社出資金売却益	—	262
為替換算調整勘定取崩益	—	115
特別利益合計	—	377
特別損失		
災害による損失	—	943
固定資産除却損	37	65
特別損失合計	37	1,008
税金等調整前四半期純利益	3,494	4,395
法人税、住民税及び事業税	1,079	1,441
法人税等調整額	△23	△543
法人税等合計	1,056	898
四半期純利益	2,438	3,497
非支配株主に帰属する四半期純利益	168	202
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,270	3,295

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,438	3,497
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△247	389
繰延ヘッジ損益	43	△174
為替換算調整勘定	△155	△124
退職給付に係る調整額	△5	△0
その他の包括利益合計	△364	90
四半期包括利益	2,073	3,587
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,905	3,386
非支配株主に係る四半期包括利益	168	201

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年4月17日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,425,600株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が1,643百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が2,424百万円となっております。

(重要な後発事象)

(特定子会社の解散)

2021年1月8日開催の当社取締役会において、当社の特定子会社である麗固日用品(南通)有限公司の解散を決議いたしました。

① 解散の理由

当社は、需要増加への対応及びコストダウンのため、2010年6月に当該子会社を設立いたしましたが、当グループ全体の製造拠点の集約化による経営効率の向上を目的に、同社を解散することといたしました。

② 当該特定子会社の概要

イ 名称 : 麗固日用品(南通)有限公司  
ロ 住所 : 中国江蘇省南通市南通経済技術開発区通盛大道1号  
ハ 代表者の氏名 : 董事長 青木 光男  
ニ 資本金 : 17,600千円ドル  
ホ 事業の内容 : 日用品の製造及び販売  
ヘ 出資比率 : 100%

③ 解散の日程

現地の法令等に従い必要な手続きが完了次第

④ 今後の見通し

当該解散が2021年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。